



ベニシダレ

ヤマモミジのなかま。春に出る葉が紅色で、枝が垂れるモミジ。葉は、7～9にさけていて、縁にギザギザが目立つ。夏は緑色に、秋には黄色あるいは褐色に変化して落葉するのでめずらしい。他のモミジと同様、新葉の展開と共に花が咲くが、花は葉と同じような色合いであり、分かりにくい。正門近くに立ち、今、羽のかたちの種をつけています。

緊急事態宣言中も学びを続けます・・・

全国的に新型コロナウイルス感染症がひろがり、広島でも、5/16～5/31まで、緊急事態宣言が出されました。学校では、集中対策期間中のコロナウイルス感染症対策に引き続き、さらに、基本的な3つの密（密集、密接、密閉）を避け、感染リスクの高まる5つの場面に留意して対応を徹底しながら、学びを続けます。

これまで以上に、ご家庭のご理解とご協力をお願いします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の状態で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、覚醒剤が混入し、大きな声にならざるを得ない。
- 特に敷居などで空切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、同じ飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほろご道では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに対面での会話をするだけで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、廊下やエレベーターなどの事例が確認されている。
- 廊下やエレベーター移動の際の会話でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の扉やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わる時、気の緩みや集中力の低下により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

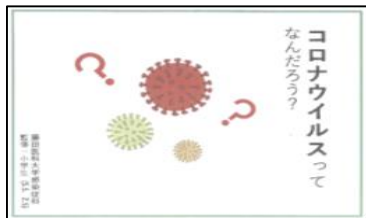


5/12 「コロナウイルスってなんだろう」

朝の会（TV放送）で校長より、「コロナウイルスってなんだろう」という話をしました。昨年、卒業生の保護者の方からいただいた資料をもとに全学年で学びましたが、改めて今年も、次のような内容を話しました。

■ウイルスは、小さくて目に見えない。人から人へと感染する。重い病気になり、命を落とすこともある。でも、自分や家族、みんなを守るためにできることもある。

- コロナウイルスやっつけるぞ作戦①手あらい
- コロナウイルスやっつけるぞ作戦②せきエチケット・マスク
- コロナウイルスやっつけるぞ作戦③体調が悪い時、家で休む



（藤田医科大学感染症科 監修）

5月の生活目標

- 登下校のマナーを守ろう
- ろうか、かいだん、オープンスペースを静かに歩こう

5/10 交通安全教室（1年）

横断歩道のわたり方や歩き方などみんなで注意することを交通指導員さんから、教えていただきました。注意をよく聞いて教えてもらったとおりに真剣に練習することができました。



また、5/14には、集団下校訓練でしたが下校グループの顔合わせのみを行い、集団下校は大勢が密になることから延期しました。お互いに名前や顔を覚えたので、これからグループで助け合ったり、力を合わせたりしながら安全に登下校ができることでしょう。

5/11 田植え（3年）

たくさんお米がとれますように・・・



みんなで気をつけよう！！

身近なところで新型コロナウイルス感染症が増えています。日常生活で気をつけることやPCR検査を受けた時の対応について保健だより5月号にくわしく書いています。よく読んでくださいね。